

竹鼻中学校区の実績（複数小から中学校へ進学する校区）

1 魅力の内容が明らかになったこと

あなたの学校の魅力は？

竹鼻小学校	福寿小学校	竹鼻中学校
4つの花	笑顔のある学校	友愛

2 職員の同僚性を高めながら授業づくり集団づくりをしたこと

(1) 竹鼻小学校の主な取組

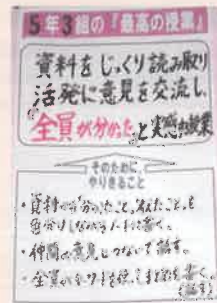
- ・主体的な授業づくり・・・授業イメージを担任と児童が話し合い、共に授業をつくる意識を向上することにより意欲的な授業が生まれました。
- ・竹小オリンピック・・・各学級がエントリー方式で掃除などの学級取組を行い、管理職等の職員がその様子を見とどけ、すばらしいと判断した学級に金メダルを渡しました。

(2) 福寿小学校の主な取組

- ・算数の学習・・・中学年以上の学級で、評価方法を工夫したペア交流をしたり、課題づくりを工夫したりして高学年の意識調査の数値を高めることができました。
- ・伝統的な鼓笛活動・・・6年生が5年生に楽器やバトン、フラグの使い方を長期にわたって教え、演奏できるようにしました。

(3) 竹鼻中学校の主な取組

- ・主体的に学ぶ力の向上・・・「聞く・話す力」のポイントを示して授業で生徒を価値付けることや、課題の明確化を重点として取り組みました。
- ・竹中スペシャリスト企画・・・「掃除」「合唱」「挨拶」で生徒が継続してきた頑張りを価値付けました。



3 無理なく、無駄なく、むらなく小・中連携や小・小連携が進んだこと

- ・授業づくりでは、小中の系統性をもたせた「聞く・話す力の指導」と「課題の明確化」、集団づくりでは、よさみつけと「0のつく日の挨拶運動」を小中合同で行います。

4 よさを認めたり、ほめたりできたこと（日常的なよさみつけをしながら・・・）*

- ・歌声集会など行事での児童生徒の活躍について、他の学年の職員がほめたり、来場した地域の方や保護者に感想を書いていただいたりしました。
- ・竹鼻中学校区別不登校未然防止支援会議で委員から取組のよさを認めていただきました。



<ご意見の例>

防災フェスティバルには、中学生がボランティアに来てくれます。年々、自分たちで考えて動ける子が増えてきました。竹鼻コミセンの歩け歩け運動やふれあい広場でも、ボランティアの数が増えました。こういうことも学校の先生の指導の賜物だと思います。

中央中学校区の実績（1小1中の校区）

1 魅力の内容が明らかになったこと

あなたの学校の魅力は？

中央小学校	中央中学校
夢に向かって、自分たちで考え判断して行動する	生徒と先生が FiftyFifty で創る学校

2 職員の同僚性を高めながら授業づくり集団づくりをしたこと

(1) 中央小学校の主な取組

- ・後輩への授業公開・・・6年生が、授業で高めきった姿を示すために、全員挙手、反応等5年生に見てほしい姿を明らかにして毎日取り組み、授業公開しました。5年生に良い影響を与えました。
- ・学級力アンケート・・・自分たちの生活を自分たちの力でよりよくする取組として行いました。レーダーチャート図を見ながら話し合い、規律や目標達成力などを自己評価し、がんばる目標やがんばる活動を決めて時間を守る取組などを行いました。



(2) 中央中学校の主な取組

- ・学びのヒーロー・・・1時間の授業ごとに、態度面での良い姿やよりよい学びにつながる発言、学び方などを教師が認める「学びのヒーロー」を実施しその結果を掲示しました。
- ・縦割り活動の充実・・・異学年集団でグループをつくり、掃除を行いました。3年生が下級生を指導しながら掃除をするなど、人間関係づくりに効果がありました。掃除を軸とし、挨拶活動や合唱交流などを、年間を通して行いました。



3 無理なく、無駄なく、むらなく小・中連携が進んだこと

- ・学習状況調査や指導改善プランの交流、校種間での授業参観を始めました。今後家庭学習や授業の学び方等の統一を考えています。小中合同での「ふれあいさつ活動」を始めました。

4 よさを認めたり、ほめたりできたこと

- ・児童生徒が「聞く・話す」の視点から見てよい姿などを全校放送で紹介しました。中学校では生徒も授業を参観してよさを広めました。
- ・校区别不登校未然防止支援会議では委員から取組のよさを認めていただきました。



<ご意見の例>

会議室までくる間の生徒からの挨拶がよかったです。1小1中なので、なかなか先輩後輩の関係を築けないところがあると思っていましたが、縦割りでの取組を通して学べていると感じました。